



2014年8月6日

各 位

会 社 名 日清食品ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長・CEO 安藤 宏基
(コード番号 2897 東証第1部)
問 合 せ 先 広報部次長 大口 真永
電 話 (03) 5287-7230 (代表)

中国生産子会社設立に関するお知らせ

日清食品ホールディングス株式会社（代表取締役社長・CEO：安藤 宏基 以下、当社）は、中華人民共和国（以下、中国）において、中国で販売しているカップ麺「合味道（カップヌードル）」の販売増に対応するため、浙江省平湖市（せっこうしょうひらこし）に「合味道」などの生産を目的とした新たな子会社を設立することを本日開催の取締役会において決議しましたので、以下のとおりお知らせ致します。

なお、当社グループは、2013年4月に「日清食品グループ 中期経営計画 2015」を発表し、2016年3月期に連結売上高 4,500 億円・連結営業利益 310 億円・連結経常利益 360 億円を、また 2025 年には海外売上比率 50%超への拡大を目指して積極的な投資を行っております。本件は、中期経営計画以降の更なる成長に向けた取組みの1つと位置付けています。

記

1. 生産子会社設立の経緯

当社グループは、中国において、「合味道」などの即席麺製品の製造販売を展開しております。

中国では、所得の向上やライフスタイルの変化を背景として、カップ麺の販売は本年も引き続き増加しておりますが、特に当社グループの「合味道」は、その都会的でスタイリッシュなイメージと美味しさから、沿岸都市部を中心に人気を集め、売上高が年間3割程度増加するなど著しい成長を遂げております。

当社グループの中国における供給体制は、現在稼働中の2つの生産拠点（上海市、広東省佛山市）に加え、福建省廈門市に建設中の新工場で 2016 年から生産開始予定ですが、新たに浙江省に生産拠点を設けることによって、華東地区での即席麺製品の供給体制を強化し、中国内陸部への積極的な展開を更に加速させていきます。

また、一級都市（直轄市や大規模省都を中心とする都市群）だけでなく、二級都市（経済特区都市及び中堅規模の省都により構成される都市群）も含めた、より幅広いエリアに商品を展開し、中国の縦型カップ麺市場における「合味道」のプレゼンスを一層高めることで、中国における当社グループの企業価値向上に繋げてまいります。

浙江日清食品有限公司の概要

| | |
|------------------------|-------------------------|
| (1) 名 称 | 浙江日清食品有限公司 |
| (2) 所 在 地 | 浙江省平湖市浙江平湖經濟技術開發区 |
| (3) 代 表 者 | 未定 |
| (4) 事 業 内 容 | 即席麵の製造販売 |
| (5) 資 本 金 | 350,000 千RMB (約 57 億円) |
| (6) 設 立 年 月 | 2014 年 12 月 (予定) |
| (7) 稼 働 予 定 年 月 | 2017 年 1 月 (予定) |
| (8) 生 産 品 目 | 合味道(カップヌードル) など |
| (9) 敷 地 面 積 | 約 50,000 m ² |
| (10) 工 場 延 床 面 積 | 約 38,000 m ² |
| (11) 大 株 主 及 び 持 株 比 率 | 日清食品 (中国) 投資有限公司 100.0% |

2. 今後の見通し

本件が当期の当社連結業績に与える影響につきましては、現時点において軽微であると判断しております。

3. ご参考

当社グループの中国大陸の生産拠点



当社グループの中国大陸の生産拠点は 1993 年に珠海永南、1994 年に広東日清、1995 年に上海日清を設立し、順調に生産販売を拡大してきました。なお、東莞日清(包装資材製造)は 2015 年 1 月、福建日清は 2016 年 4 月稼働を予定しています。

以 上

※この資料は、次の記者クラブに配布致します。

兜倶楽部(東証)、大阪証券記者クラブ(大証)、農政クラブ、東京商工記者クラブ、大阪商工記者会